

川口高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科	R4.5.1 生徒数	(男) 500 (女) 497	計 997			
アクセス	埼玉高速鉄道 新井宿駅下車 1 番出口より徒歩 10 分 鳩ヶ谷駅下車徒歩 12 分								
＜目指す学校像＞									
生徒の可能性を追求し、進路を実現する力と人間力を高める学校									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ・校訓「高く正し」の実現を目指したカリキュラム ・進学、就職の進路実現に向け、総合力を身に付けることができるカリキュラム ・1 年次は、数学Ⅰと数学Aを1クラス2展開、英語コミュニケーションⅠを2クラス3展開の実施 ・2 年次ではコミュニケーション英語Ⅱを2クラス3展開の実施と、進路希望に合わせた、国語・社会・数学・理科の選択科目の設定 ・3 年次では理系A、理系B、文系の3系統に分かれ、様々な進路希望に合わせた、選択科目の設定 ・全学年体育3単位配置、内1単位は24分間の持久走を実施、集中力・体力の強化向上 ・学校生活の集中力アップを図るための朝自習と朝読書の実施 									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
<ol style="list-style-type: none"> 1 学習意欲が高く、具体的な目的意識を持って上級学校への進学を考えている生徒 2 文化・芸術・体育的活動分野で、優れた適正・能力や実績を持つ生徒 3 生徒会活動や学級活動などの分野で実績があり、リーダーシップを発揮できる生徒 4 ボランティア活動等の体験を生かし、これからも地域社会や国際社会に貢献をしようという意欲と行動力を持つ生徒 									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭（6月）学年の枠を超えて、色別団対抗の運動の祭典。 ・諏訪山祭（9月）クラス・文化部の発表、販売等の文化の祭典。 ・遠足（5月） ・修学旅行（2年） ・芸術鑑賞会（12月） 									
＜部活動＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・ウエイトリフティング部 全国高校総体 55kg 級 C&ジャーク 第1位、96kg 級 第3位 ・野球部 第100回全国高等学校野球選手権記念南埼玉大会 準優勝 ・ラグビー部 全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会埼玉県予選 ベスト8 ・柔道部 新人県大会男子団体 ベスト8 ・書道部 第28回全国書道展全国教育書道展 大賞 第29回国際高校生選抜書展（書の甲子園） 優秀賞 第15回全国高校生大作書道展 文部科学大臣賞 ・吹奏楽部 埼玉県吹奏楽コンクールBの部県大会 銀賞 ・演劇部 第68回埼玉県高等学校演劇中央発表会 優良賞 その他の運動部、文化部とともに県大会等に多数出場 									
＜家庭・地域との連携＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談を6月に実施 ・進路講演会 ・大学見学会 ・書道部「川高書展」、川口駅前キュポラ広場で作品展示とパフォーマンスの実演。 ・軽音楽部「南鳩ヶ谷スプリングフェス」に出演。 									
進路	R4.3 卒業生	四大	227人	短大	14人	専門	58人	就職	7人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・7割以上が大学・短期大学に進学している。 ・生徒の学力が向上し、国公立や難関大学に現役で合格するようになった。 							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



校訓 「高く正し」

育成方針 埼玉県立川口高等学校～生徒の成長物語～

【目指す学校像】 生徒の可能性を追求し、進路を実現する力と人間力を高める学校

重点目標1 高い志と目標を持って、主体的に勉学に取り組む姿勢を育成し学力の向上を図る。

- ・ 学年毎・教科毎の週末課題と確認テスト
- ・ ICTを活用した主体性をはぐくむ授業
- ・ チーム川高賞・諏訪山賞を目指した学習意欲の喚起
- ・ 朝読書、朝自習の実施
- ・ スケジュール手帳の活用による計画的な学習姿勢の育成
- ・ 研究授業や公開授業を活用した授業力の向上
- ・ 模試等のデータを活用した生徒の弱点分析
- ・ 「上級学校体験授業」等の進路行事
- ・ 「スタディサポート」や模試等の実施
- ・ 大学訪問やオープンキャンパスの参加とレポート提出
- ・ 平日や長期休業中の進学補講・小論文指導・個別指導
- ・ 保護者向けの説明会・進路講演会

1年次

- 自分自身の適性を探り、科目選択を実施
- 英数国を中心に、基礎学力の育成・定着

生徒の可能性の追求

2年次

- 進路目標の研究
- 進路希望に合わせた選択科目の設定

- ◇ 授業の充実と家庭学習の確立 生徒の進路実現に向けた授業の実施と家庭学習2時間の励行
- ◇ 進学実績の向上 国立大学・私立上位校の合格と私立中堅校合格者数の増加
- ◇ 部活動の更なる活躍 全国大会・全国展、関東大会への出場、県大会・県展上位での活躍

- 3年次
- 進路最終目標の設定
 - 理系A、理系B、文系に分かれ、進路目標の実現に必要な力を育成
 - 自らの可能性を最大限に追求

重点目標2 部活動・学校行事を通して、協同しながら高い志を持って挑戦する強い心と自ら考えて行動する習慣を養う。

- ・ 部活動の取組み姿勢の改善及びスキルアップの追求
- ・ 生徒が主体的に活動する学校行事
- ・ 挨拶の励行、整容指導を通じた生活習慣の確立
- ・ 生徒会・委員会と連携した制服の着こなし指導
- ・ 自転車乗車指導による交通安全意識の育成

重点目標3 地域、家庭、中学校と連携し、伝統を受け継ぎつつ躍進する開かれた学校づくりを目指す。

- ・ 情報発信の工夫・改善による、川高ファンの育成
- ・ 学校評価懇話会での双方向の意見交換と情報提供
- ・ 年間2回の生徒・保護者のアンケート
- ・ 部活動等による地域や中学生・保護者との交流

※ 全体のデザインは旧制川口中学校校旗より

チーム川高

川高ファン